



2020
Autumn

¥0 COMMUNITY
PAPER

RONGO

DEPARTMENT OF C-C STUDIES.

RONGO

新型コロナウイルス、オンライン授業、激変した大学生活…前代未聞の状況下、茨城キリスト教大学の学生は何を考え、暮らしていたのか。オンライン授業で良かったことは？苦勞したことは？改善点は？私たちは今、何をすべきなのか。何を信じ、目指し、支えにすればいいのか。何が間違いで、何が本当なのか。誰もわからない。それでも、新しい時代は否応なしに来るのだ。誰も知らない未来が今。

お久しぶりですと初めまして。
RONGO 2020年秋の特別号!!

異例のオンライン授業！茨キリ生はどう思った？
RONGOが独自アンケートを実施！

来てくれ。RONGO特別 ver 部活・サークル・同好会広告掲載！

一年生のみなさん、サークル等の所属は決まりましたか？
先輩たちはあなたの参加を待っています！本誌で広告をチェック！



アンケート協力をお願い

RONGO編集部では只今記事のリクエストを募集中！
所属する部活、サークルの活動を取り上げて欲しい、
あの先生の特集が見たい、私の推しコンテンツ等…
お気軽に、左のQRコードまでご連絡ください！



rongorongoとは…文化交流学科が年に3回発行している広報誌です。

Department of Cross-Cultural Studies, Ibaraki Christian University

ギリギリまで寝られる。ギリギリまでゲームができる。なんなら裏でゲームができる。/ 交通費が掛からなくて済んだ。登下校の時間が省けたり、課題提出型で授業の時間をカットすることで自分がやりたいことに時間を費やせた。/ 課題提出型やオンデマンドが時間に囚われない。/ 通学時間がないため起きてすぐ授業を受けられたり、空きコマも家でゆっくりできた。/ 時間に余裕もてる / 化粧しなくて良い所 / オンライン以前は先生に質問できなかったが、チャットだと気軽にできたこと。/ 遠方通学のため、通学時間がなくなったこと。交通費がかからないこと / たくさんの教室に移動しないこと / 起きて 10 分で授業に出れる / 家でも授業を受けられること / 時間帯が決まっていない授業であれば、好きな時間にできるからよかったです。/ 可視化されたことで、先生や学生の意見が見やすくなった。時間に余裕もてる / 登下校の時間を気にせず受講できる点 / 通学時間が短縮され、時間の有効活用できた。/ 資料をいつもよりよく読んだ。/ 周囲を気にしなくて済む。/ 自宅にいても普段の授業と変わらず受けられたこと / 今まで通学に充てていた時間がなくなって自分のことに使える / 身だしなみ整えなくていいこと / 先生の声が聞き取りやすい / メイクや服装をしっかりと準備しなくても良かった / 手軽に受けられる / 1 限に間に合う電車に乗るための早起きをしなくて済んだ！ギリギリまで寝ていられたことです。/ 授業で聞きそびれたところを動画で戻って再生できたのも良かったです / 通学の費用や他雑費がかからないこと / 感染するリスクを抑えられる事 / メイクをしたり、服を選んだり、時間

ある授業では 1 度もライブ会議が行われず宿題方式の課題だけで終わるものがあったのでもう少し授業らしいことをして欲しい / 教室の移動時間がないからと講義が延びることがあった。時間ちょうどに出ないとバイトに間に合わないのに！ / 回線が良

くなく講義内容が所々しか聞けなかった人のためにスライドなどを授業後に提示するなどの点 / 先生によってパソコンの扱いが慣れている人と慣れていない人の差が大きく授業がグダグダしてしまう授業があったこと / 課題しか出してこない授業。自分で学び各々課題に取り組むだけならば授業料はいらぬ。/ 先生とのやりとりが難しく感じた。/ 先生により提出の仕方や時期が違うので統一して欲しい / 手抜き授業を行っている教授のやり方改善 / 複数の授業で課題が重複してしまうので教員同士で話し合っ

て欲しい / わからないことがあったときに質問がしづらかった…あとは聞き取りづい。オンライン特有の問題です / WiFi などの通信環境が悪い先生は環境を整えて欲しいと思ったこと / 先生のやる気(ある人となりの差) / 通信状況が悪い時があるので授業のデータを残して欲しい。/ ユニバでのお知らせを、Teams でも掲載して欲しい / 資料の配布や課題の提出が分かりづい / 出席確認のやり方 / 出席確認のやり方 / ゆっくり丁寧に説明し、スライドに書いてある大事なことをノートに書く時間が欲しいことと添付資料を配布して欲しいこと。/ 課題を提出し忘れることが多々あったので、ユニバ等でも連絡をして欲しい。/ 課題だけではなく、オンデマンド型の授業をしてほしいと感

オンライン授業 どうだった？

良かった点、悪かった点、改善してほしい点、感想
なんやかんやと始まって、なんやかんやと走り抜けたオンライン授業。
正直なところ、みんなどんな風に考えていたのか気になりますか？
素朴な疑問にお答えする目玉特集。飾り気のない回答は学務部必見！

てしまいました(…)/とても、課題が多かったこと / 友人と受けられない、対面では無いのでいつも講義にあるプレッシャーがなく、自分の意思のみでモチベーションを保つのが難しい。/ プリントが買えない。/ 猫が可愛かった。(藤原先生宅のにゃんこ一ず) / 先生方に感謝です。/ 楽だけど、身につけている感じはしない / できれば対面授業が良い。/ 授業時間ギリギリまで寝ていられるし、通学時間が短縮されるのはとても楽だった / 時間制限ありのテストだとパソコンが不調だった時に凄く不利になるのでやめて欲しいなと思った / 課題多過ぎて疲れた。/ 大学から施設費を返して欲しい / オンデマンドが良かった / 課題研究型は授業として成り立たないと思った。/ テストが全くなって楽だったけれど、知識が身についているか不安になる / オンライン授業始まってから眠れなくなったので、出来ればもうやりたくない。/ 集中するのが大変。/ 授業のしやすい環境を整えなければならぬのが難しい。/ 発表の際孤独で悲しくなった / もう二度と通期でオンライン講義はやりたくないですね… / 面接授業とオンライン授業それぞれの良いところを活かした授業作りに繋がるのではないかと感じた。/ 課題が多くて大変だった / 良い点悪い点は、あるが登校しなくて良いので比較的楽だった。/ 対面授業と殆ど変わらない位の授業が多かった。/ オンラインよかった / 緊張はしたけど貴重な体験だったのかなと思う。/ 割と良かったです / 対面には無い新しい経験が出来て良かった。/ 最初は Teams や zoom でオンライン授業を受ける為の用意がかなり大変だったが、慣れると勉強が捗るようになったと感じた。/ 今後コロナがまた流行ったらオンラインにして欲しいです。/ 対面よりも参加しや

賛否両論のオンライン

まずはじめに、本記事を書くにあたって総勢一四名もの学生さんにご協力いただきました。回答ありがとうございませが、その全てを紹介することは出来ないですが、その一部を上図で紹介していきます。自分の回答はあるかどうか、ぜひ探してみてください。

さて、今回のアンケートではオンライン授業をテーマに据え、良かった点、悪かった点、改善してほしい点、感想の四つについて質問しました。せっかくですから、それぞれの質問の回答傾向について軽く触れていきますね。

まず、良かった点。これは何と云っても「時間に余裕がもてる」という回答が圧倒的でした。具体的には「移動時間がない」「ギリギリまで寝ていられる」等。きつと誰もが感じていた利点ではないでしょうか。また、「メイクなどの身だしなみに気を使わなくていい」という意見も多く見られました。メイクにはお金も時間もかかりますよね…

二つ目は悪かった点。一番多かったのは、パソコンにまつわる回答です。「使い方がわからなかった」等といった機械のほかに、「回線トラブル」といった機械の問題も多く見受けられました。そのほか、「困っても人に聞けない」「緊張感がなく、集中できない」という意見も多数。一人は気楽だけど、やっぱり弊害も少ない、というのがよくわかります。

三つめは改善してほしい点。質問の性質的に、先生への不満が多く噴出している印象です。特に不評だったのは「課題研究型」の授業について。「授業料を返

【編集：小岩】

来てくれ。

部活、サークル、同好会…新入生募集特集

勧誘活動も十分にできなかった 2020 年度前期。多くの部活やサークルが新 1 年生の加入を待ち望んでいます。茨キリにあるたくさんの団体のなかから、本誌に掲載希望を寄せてくれた 11 団体をピックアップ！

新入生、絶賛募集中！ (掲載は五十音順です。詳細については各団体に直接問い合わせてくださいね)

IC メディア編集部

キャンパスマガジン「my-topIC」、フリーペーパー「choice」を制作しているサークルです。企画立案から取材・編集まで、全て自分たちで行っています。新しいことを始めたい人、何かに挑戦したい人はぜひ IC メディア編集部へ！ (連絡先) icmedia7@gmail.com



格闘技同好会 MAP

主な活動内容はミット打ち・筋トレ・スパーリングです。ダイエット、ストレス発散、体力作りできます！体験・見学お待ちしております！

(連絡先)

ic1913312@u.icc.ac.jp

Instagram: @ic_mapofficial



極真空手部

皆さん、こんにちは。極真空手部です。私たちは、基本稽古やミット打ち、組手などを練習しています。また、定期的に大会が開催されているため、大会の練習も行います。オープンキャンパスや文化祭で演武も披露しています。部員の大半が、大学に入学した後に空手を始めているため、初心者の方でも大丈夫です。

(連絡先) Instagram: ic_kyokushin_karate

硬式テニス部

硬式テニス部です！活動日は火水木の 17:30 からです。先輩や他学科の人と仲良くなれるのでおすすめです！質問がある方や少しでも気になった方は気軽に連絡、見学に来てください！

(連絡先)

ic1841002@u.icc.ac.jp

Instagram: ic_kouteni



ソフトテニス部

ソフトテニス部は経験者も未経験者も大歓迎です！イベントも充実しているので是非遊びに来てください！

(連絡先)

LINE ID: harust12

Instagram: ic_softtennisgram



Beat Steady Moffeez

ダンスサークルの BSM です！ジャンルは Hiphop, Lock, Girls の 3 ジャンルです！経験者も未経験者もどちらも大歓迎です！Instagram にサークルの様子など載っているので良ければ覗いてみてください

(連絡先) Instagram: @beatsteadymoffeez



All Sports

活動はバレー・バスケ・ドッジボール、部員は 130 名！部長・副部長を含めて C 科がとても多いです！毎週金曜活動しています！体験待ってます！

(連絡先) Instagram: ic_allstagram



華道部

学生会館二階の和室で月 2 回火曜日に活動しています。部員同士の仲もよく、楽しく活動しています！初心者や興味のある方、見学したい方など、いつでも大歓迎です！4 年間で師範の資格も取れます！

(連絡先)

Twitter: @ibakiri_kadoubu

Instagram: @ibakiri_kadoubu

軽音楽部

軽音楽部では、主にライブパフォーマンスを目標に、日々練習に励んでおります。初心者大歓迎。是非入部宜しくお願いします。

○部会: 毎週金曜日 12 時 00 分～12 時 30 分 (11207 教室)

○部室: クラブハウス 2 階 13 号室

是非お気軽にお越し下さい。

(連絡先) Twitter: @keionibakiri

シネマ研究会

シネマ研究会は毎週火曜日の昼休みにクラブハウスで活動をしています。部室で DVD を鑑賞したり、自主制作映画を作ったりしています。個性豊かなメンバーが好きな映画について語り合ったり、おすすめの映画をシェアしあったりなど、学年関係なく仲良く活動しています。

(連絡先)

ic1815080@u.icc.ac.jp、Instagram: ic_cinema_lab

バスケットボールサークル

バスケサークルは、学部学年関係なく先輩後輩の仲が良いことや未経験者でも充分に楽しめるところが最大の魅力だと思います！ぜひ気軽に見学や体験に来てください (^-^)/

(連絡先)

ic1831092@u.icc.ac.jp、LINE ID: yurika59622



RONGO も 新入部員 募集中！

雑誌編集やデザインに興味のあるあなた！C 科の広報誌、「RONGORONGO」を一緒に作ってみませんか？詳しくは巻末にて！

茨キリには今回ピックアップした 11 団体のほかにもたくさんの部活やサークル、同好会があります。また、手続きをして自分たちの団体をつくることだってできます。1 年生のみなさんはお気に入りの団体をみつけてコンタクトしてみるとよいかも。2 年生以上のみなさんも、新規加入募集など必要に応じて rongorongo 編集部までご連絡ください！素晴らしいキャンパスライフになりますように！！

鈴木晋介 先生 独占インタビュー



オンライン授業中の鈴木氏。背景のセンス…

先生のまなざしで見た 前期振り返り。

前期終了後、rongorongo 編集長が鈴木晋介先生にオンラインインタビューを行いました。その模様をお伝えします。

*本インタビューは2020年8月に実施したものです。

——本日はよろしくお願ひします。早速ですが、前期の率直な感想をお聞かせ願ひますか？
まずは無事に終わってよかったというのが率直なところですね。思い返すと4月はもう何がなんだからわからないくらいバタバタしていました。

——と言いますと？

オンライン授業って、学生だけでなく私たち教員にとってもほぼ初めての経験でしたし、そもそも teams って何？みたいなところからでしたから（笑）じつは当時、大学の情報センターがフル稼働でシステムづくりをしてくださりました。いろんな部署のみなさんがたいへんご苦労をなさったという感じがします。

——鈴木先生はリアルタイムの授業をなさったのですか？それとも課題研究型？

僕は基本的にリアルタイムの遠隔授業にしました。授業によっては数回、課題研究もやりました。

——リアルタイムの遠隔授業は先生も初めてですよ？いかがでしたか？

うーん、最初はなんか恥ずかしいというか（笑）僕は自宅から授業したんですが、自分の部屋でひとりじゃべるわけですよ。最初はなんか変な感じ。ちゃんと聞こえているのかなという不安とか（笑）でも、やっぱり大変だったのは学生の方だと思います。ネット環境の問題もあるし、オンライン授業を90分間、しかも連続となると学生は本当に大変だったと思います。

——授業のやり方で工夫とかなさいましたか？
オンライン授業が始まる前に、教員同士の会話などでちょっとした情報交換はあったんですけどね。いろいろ参考にさせていただきました。

——たとえば、どんな工夫ですか？

「休憩」の導入（笑）僕の場合は45分くらい経過したところで3分くらい休憩をはさむ感じでした。学生の感想などにも「休憩はありがたい」という声は多かったですね。あと、なるべくレジュメ類は早めに UNIPA にアップするとか。細かいことですけどね。

——学生とのコミュニケーションは工夫されましたか？

毎回出席確認と一緒に感想や質問など自由に書いてもらうようにしました。次の回で質問に答えたり、コメントを紹介したり。ある授業では、冒頭にみなさんからのコメントを紹介するコーナーをやってみたんですけど、結構楽しかったです。

——ありがとうございました。最後に学生たちに一言お願いします。

はい。学生のみなさんは本当に苦労が多いと思います。授業だけじゃなくて、ふつうにキャンパスにきておしゃべりしたりすることも制限があるわけですからね。せめて、前向きに、少しでも楽しめるように私もいろいろ工夫していこうと思います。みなさんとキャンパスで会える日が早く来るといいなと思っています。

【聞き手・編集：渡邊】

募

■学生手作りの学科広報誌『rongorongo』

『rongorongo』とは文化交流学科の広報誌。取材、記事の執筆、編集そして配布に至るまで学生中心の手作りの広報誌です。ちなみに、このロンゴロンゴという言葉、もともとは南太平洋ポリネシアのイースター島で昔作られていた「物を言う板」のこと。この板には文字のようなものが書いてありました。この文字はまだ解読されていないそうですが、島の人々に歴史や情報を伝える板だったようです。

■「4月号」、「10月号」、「1月号」の年3回発行

入学式の4月号、前期のイベントをまとめる10月号、シオン祭をはじめとする後期イベントをまとめる1月号。年3回発行しています。

■記事を書いてみたいひと！編集やデザインに興味のあるひと！

rongorongo 編集部では新入部員を募集しています！詳しくは11号館4階の鈴木晋介研究室（rongorongo 編集室）まで！！エレベーターを降りてすぐ右側の部屋です。メールで連絡の場合は鈴木先生にどうぞ（suzukis@icc.ac.jp）。編集顧問は鈴木先生、そして中山先生ですので、両先生の授業のあとなどに直接話しかけてみるのもアリです！！みなさんのお越しをお待ちしています！！

■連絡先

rongorongo.ic@gmail.com

もしくは鈴木研究室まで！

編集後記

編集部員から新入生に
メッセージ

遅ればせながら入学おめでとうございます。イレギュラー続きの状況下、一年生の皆さんは特に大変な思いをされているかと思います。通常よりストレス過多なのは明白ですから、どうか無理をなさらず。のんびり進んでいきましょう。

【小岩美帆】

お久しぶりです！前期は慣れないことが多くて大変でしたね。私は家にいることが多くなり、季節感覚が麻痺しています。不安に駆られることもあります。自分に出来ることを取り組み、有意義に過ごしましょう。

【菊池和花】

ご入学おめでとうございます。分からない事が多いと思いますが気軽に先輩や学務部に相談に来て下さい。0科は資格や学べる事が多いので好きな事や目標を見つけて4年間の学校生活を楽しみながら頑張ってください。

【田仲菜都美】

新入生の皆さん入学おめでとうございます！
今年はコロナちゃんのせいで大変でしたね。私はバレー部の部長をやっているのでもサークルどーしよーって悩んでるあなた！！バレー部に遊びに来てネ！！

【徳光朗】

やっと大学が対面という形で始まり、慣れてきた頃かと思います。キャンパスライフは楽しめていますか？まだまだ続くコロナ禍で不安もたくさんあると思います。感染対策をしながらもこれからの大学生活を楽しんでください。

【渡邊麻由】